

第45回定期大会の活動方針案・会計予算案を決議 第3回 中央委員会



2018年10月7日(日)本社棟201号室において第3回中央委員会が開催されました。議長には石井貴也氏(2606)、書記には内田幸氏(6015)が選任され、出席16名、欠席3名、委任状3通、石井議長より中央委員の3分の2の出席を以て大会が成立したことが宣言されました。

菊池委員長は「第45回定期大会の方針を決める大切な機関なので、ここに集まる中央委員会の皆さんは、30名の代表として責任を持ち、わからないことは質問をして、活発な意見を出して頂きたい」と挨拶を述べました。

『2018年度 活動報告』 『2018年度 決算報告』

福島書記長より18年度活動報告、菊池財政部長より18年度決算報告がありました。

●家族慰安会や新年会で共済組合からの補助が大きいとはどういふことか? (5002鈴木氏)
(執行部) 福利厚生費は会社から組合員1人あたり1万円出ているが、それだけで家族全員を招待することはできない。共済組合は少し余裕があったので多く負担をしてもらっていたが、増税や参加者増加により同じ金額でやっていくことが難しくなつた。今後、新年会や家族慰安会は参加費を徴収する



●通信費が前年度より上がったのは何故?
(6112杉元氏)

(執行部) インターネットで弔電を送ると支払いは通品費となつてしまふ慶弔費に入られない。中身については前年と変わっていません。

●法対渉外費の予算と支出に差があるのは何故ですか?
(532藤田氏)

(執行部) 弁護士費用は相談料が高額なので多めに予算を取っているが、使わなかっただけです。

●教宣費は使わなかったのか?
(5929河村氏)
(執行部) ビラに使うコピー紙は事務消耗品費に入っている。

質疑は以上となり、満場一致で「18年度活動報告」「18年度決算報告」は承認されました。

『2019年度 活動方針案』 『2019年度 予算案』

●賞与部門の営収配分では間のランクを設けて欲しい。また、21分以上の配車は410円の営収補償を付けて欲しい。
(5606田中氏)

●賞与部門の営収配分では間のランクを設けて欲しい。また、21分以上の配車は410円の営収補償を付けて欲しい。
(5606田中氏)

●賞与部門の営収配分では間のランクを設けて欲しい。また、21分以上の配車は410円の営収補償を付けて欲しい。
(5606田中氏)

●賞与部門の営収配分では間のランクを設けて欲しい。また、21分以上の配車は410円の営収補償を付けて欲しい。
(5606田中氏)

●組織拡大という中で乗務員の定着率が悪いが、組合としてどういう対策をとっていくのか?
(5002鈴木氏)

(執行部) この会社で働き続けたいと思える賃金・労働環境を整えることが一番。退職の理由に「日文化されている」ということがあるようですが、私達は東洋交通の社員であつて別会社だという事を忘れてはいけません。東洋の良い所は全力で守っていくという姿勢でいることが大切です。

●ジャバンタクシーのスタッフドレスタイヤはどうなるのか?
(5152鎌田氏)

(執行部) 全ての車種を含め、4輪装着の要求をしています。
(6112杉元氏)

●予算の予備費とは?
(6112杉元氏)

(執行部) 前期繰越金のことです。

●一般家計と特別会計の事務所運営費の予算が違ふのは何故ですか?
(執行部) 特別会計の事務所運営費は一年分の家賃を計上しています。それ以外は一般会計となっています。

質疑は以上となり、満場一致で「19年度活動方針案」「19年度予算案」は承認されました。

『文体活動規定の改正案』

福島書記長より、文体活動規定の改正案が提案されました。大きく変更される所はクラブポイント制度の見直し、それ以外は現行実施されているものを規約の中に明文化するという改正案です。

●クラブの認可を取り消すというのは誰がどう決めるのか?
(5159小野氏)

(執行部) 「明記してある主旨から外れたら」部としての存在意義がなくならないことです。



●クラブ部員の中で処分案があった場合、いくらか減額されるのか？(5159小野氏)
(執行部) 共済組合の財政状況や、個人の処分内容も異なるので、執行部で話し合ってから決めていきます。

●ポイントが減額になってしまふ事を考えると新規加入の妨げにならないか？
(2606石井氏)

(執行部) 最初から何かをやるかもしれない人を入れないという考えが間違っています。クラブの一員であることの責任を教えるのがクラブの役割です。
質疑は以上となり、満場一致で「文体活動規約の改定案」は承認されました。

『特別功労者表彰』

菊池執行委員長より、来年の第46回定期大会で任期が満了となる福島書記長に特別功労者表彰を行うことが提案され、満場一致で承認されました。

その他 質疑応答

●迎車で待機をしているのに休憩としてカウントされてしまう車両があります。どうしたら良いか？
(5151神村氏)

(執行部) それは不具合なので会社に申し出て修理依頼を出して下さい。気づかずハンドルの時間がカットになっている場合も申し出て下さい。どの車の不具合を起しているかわからないので、点呼で周知してもらいます。

●タブレットの地図が古いので更新して欲しい。画面が不具合の際、再起動のボタンを押せないの、別のところにスイッチを付けて欲しい。
(5929河村氏)

(執行部) 機器の問題はグループ連絡協議会で申し入れます。お金がかかることはなかなか難しいですが、少しずつ改善はしています。

●洗車の業者が入ったことで防犯対策をしつかりして欲しい。

(執行部) 車内に私物を置かないことが原則。洗車道具を管理するのは個々の責任です。業者が入ったことは関係ありません。

我々の労働環境・労働条件を全力で守っていこう!! 2018秋闘 第1回 団体交渉



2018年9月20日に『2018秋闘要求書』を経営側に提出し、10月10日(水)、本社棟101会議室において第1回団体交渉が行われました。
経営側からは木塚所長、吉岡副所長、伊藤次長が出席し、執行部からは6名が出席しました。
木塚所長より要求書に対し各項目ごとに回答がありました。1、嘱託乗務員の基本給について
(経営側) 日交本体とも一緒に考えていかなければならない。現行維持。
2、遅番の残業時の腰高の減額変更について
(経営側) 今後の賃金検討委員会で話し合っていく。

(執行部) 賃金検討委員会は時間がかかるので、早急に遅番の残業にかかる経費を見直す必要があります。今の賃金はまだ遅番が少ないうちに作られたもの。この1年弱、会社の都合で遅番を増やしたという経緯があり、早番と遅番を比較すると、残業をした場合に支払われる残業代に不公平が生じます。残業時間が深夜帯ではないので、早番と同じ経費を1時間あたり4,000円かけるとするのは公平ではありません。
(経営側) 早番と比べて深夜手当はフルについているので、不公平があるとは思っていない。
(執行部) 賃率で計算される日本交通と東洋交通は賃金体系が全く違います。責任者であるなら、まずは東洋の賃金をしっかりと理解し計算してみして下さい。話はそれからです。
3、高速道路の帰路料金会社負担について
(経営側) 営業エリアまでは負担しているので全額は考えていない。
4、スタッドレスタイヤ4輪装着について
(経営側) ジャパンタクシーが導入され、タイヤがFFなので4輪が必要なのか？
(執行部) FFだから前輪だけ装着すれば良いという問題ではありません。営業で4輪装着していなければ高速に乗ることもできません。安全面でも考えているのか？責任者が変わり、今までの経過を知らないのかもしれないが、昨年は140台分揃えており、年々

増やしていくという事を確認しています。公共交通機関としての責任を果たす為にも今年も雪に備えて本数を増やしていくして下さい。
5、施設の補修について
(経営側) 先日、上水ポンプの交換は完了しています。今期に駐車棟のエレベーターの工事も予定しており、補修はしていきます。
6、処分の見直しについて
(経営側) 何度か意見交換して決めていきたい。
(執行部) 項目をいくつか作り、案を出さないと話が先に進まないの、「事故」と「法令」について、次回の交渉で具体的に双方が提案をして話を進めていきたいと思っています。
7、出番表通りの配車について
(経営側) 変更はあるが、基本的には出番表通り行っている。
(執行部) 現行の募集では日曜休みを外しているようですが、日曜の出勤を認めたのは自分の都合で振り替えるときだけです。先日の中央委員会で全員が日曜休みが良いという事を確認しています。補償給の期間は出番数確保の為にランダムシフトでも仕方ないが、それ以外は出番通りに配車して下さい。
8、ジャパンタクシーのラジオについて
(経営側) 12月度以降の代替車についてはラジオを取り付けると本社から通達が来しました。現在、東洋は40台代替しており、その車については定期整備時に随時取り付けをしていきます。
9、ジャパンタクシーのシートカバーについて
(経営側) シートカバー付けない。本体では黒タクにもシートカバーは付けていません。
(執行部) 雨の日にシートが濡れたままになっていたり、吐しゃ物の際もシートカバーはお客様に対して必要なこと。シートを長持ちさせるためにも検討して頂きたい。
10、バイク置き場の拡張、利用方法の徹底について
(経営側) スペースはあるので拡張は必要ないが、赤羽とも共有して利用している人に使い方のルールを徹底する。
11、インフルエンザの予防接種全額会社負担について
(経営側) すぐに回答できない。検討します。
12、「2019年度出番表」について
(経営側) 現在、伊藤次長が作成中です。
(執行部) 12月初旬には労使で協議をして決めなければなりません。早めの準備をお願いします。
13、年始の「三笠山」について
(経営側) 例年通り準備します。
次回の団体交渉は10月27日に行います。